

◆通所介護ナイス・デイ◆訪問介護ナイス・ケア◆小規模多機能型居宅介護ナイス・ホーム◆住宅型有料老人ホーム愛宕の家◆有料職業紹介つしま紹介所◆学童・託児ナイス・キッズ◆喫茶てのひら

S・O・S vol. 196通信
H28年12月7日発行

発行元：株式会社サポート・ワン・サービス
愛知県津島市愛宕町四丁目113〒496-0036
代表TEL：(0567) 26-3921
FAX：(0567) 26-3922
ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>

《利用状況 案内板 (★募集中★満員)》

★ナイス・ケア **利用者さん大募集♪**
★ナイス・デイ (定員 10名)

日	月	火	水	木	金	土
6	10	6	8	6	8	7

★ナイス・ホーム(定員 25名、登録者 17名)
★愛宕の家(定員 17名中入居者 13名)
★つしま紹介所
★ナイス・キッズ
(平日、下校後の利用のみ募集中)

～参考にご利用下さい～

《12月行事予定》

10日 外食DAY
情報公表調査
20日 避難訓練
大掃除開始♪♪
25日 誕生日&クリスマス会
27日 忘年会(職員)
30日 餅つき
31日 大晦日

《不定期行事》

天気や意欲等で状況判断し、外出先一覧を参考に社会生活に参加します。

《教室案内》

・和太鼓 月曜日(年間 35回)
場所：愛西市川湖コミュニティ
・コーラス 水曜日(月 2回)
場所：喫茶てのひら
・バスケット金曜日(月 2～4回)
場所：藤浪中学校体育館

※職員やキッズ達の趣味活動を兼ねて各教室を発足。地域の方々にも参加していただけます。
各教室月謝制で、定員あり。
詳細はお問い合わせ下さい。

ピンピンコロリン/ナイス・デイ

『最期をどこでどんなふうを迎えたいか?』『えっ?』と思われるかもしれないが、ナイス・デイでは、時々そんな話題で盛り上がる。皆、口を揃えて『コロッといきたい』と言う。そして、『まさかこんな身体になるとは・・・』と言葉が続く。誰もが元気で『ピンピンコロリン』といきたいが、病気で苦しいとき等には『死にたくない。』と望んでしまうのでそれも難しい・・・。何らかの理由で体が不自由になったり、身体は元気でも今日が何日なのか分からなかったり、趣味の塗り絵やパズルにも興味が持てなくなる。『病による変化』や『老化』という自身の状態(事実)を受け入れ、人(家族)の世話になることはとても苦しいことなのだろうと日々感じさせられる。1日、今この関わっている時間、『少しでも有意義な時間を過ごしてもらいたい』を目指す。存在意義や社会との繋がりを感じてもらえたら何より嬉しい。皆さんの『コロリ』はもう少し先に延ばしておきましょう(笑)(M・O)



第三者評価/ナイス・ホーム

地域密着型小規模多機能居宅事業所には、年に1度、第三者機関の評価を受けることが義務付けられています。平成26年度までは県が指定する外部評価機関による第三者の観点(外部)からサービスの評価を受けていました。しかし、昨年(平成27年度)からは“外部評価を受ける”or“自分たちで自己評価を行い運営推進会議で公表及び評価を受ける”を選択できるようになりました。ナイス・ホームでは、昨年より自己評価を選択。

自己評価を選択することで、自分たちが自分たちの提供しているサービスを意識・見直す良い機会と捉えています。利用者・利用者の家族・市職員・包括支援センター・民生委員・町内の囑託員など地域の方が第三者となり、私たちが自己評価したものに対する評価を行ないます。つまり、日々の様子を見聞している方々が評価します。

只今、今年度の報告に向けて自己評価表の作成が始まっています。まずは関係スタッフが自分を振り返る自己評価。その自己評価をもとに、管理者やケアマネ、看護職員、介護職員が職種を活かした意見交換などを行います。

これは改めて”小規模多機能型居宅介護“のあり方を考える機会になると感じています。【“通い・訪問・泊まり”が1つの事業所で出来る意味】【ケアマネが同一事業所に存在する意義】【通い・訪問・泊まりについても詳細が四角四面に定められていない理由】そして・・・【地域密着型、小規模多機能なサービスとは何なのか】

実際に開設当初からの関わりを思い出しながら評価表を埋めていくと、徐々に、制度の理解もできてきます。

『退院後すぐに自宅生活が始まるのは不安。1～2週間泊まりを利用して自宅での生活を想定していきたい。』『自分の家で過ごすことが大好きだけど、認知症があり、食事や清潔面が心配。でもなるべく人の世話にはなりたくない。』等々・・・関わる利用者さんの数だけ、家族の形、生活スタイル、不安や悩みがあります。

『地域密着型小規模多機能居宅介護サービス』は、24時間365日対応します!!が宣伝文句のような感じでよく目にしますが、ハッキリ言って、便利に何時でも何でも対応しますという制度ではありません。あくまでも限度額の中の定額制で定員枠もあるし採算も考えなければ事業所として成り立ちません。

事業所と家族の協力で臨機応変に対応できる仕組み(強み)を活かして在宅生活を支え合うための制度です。その制度に関わるスタッフがより深く自覚する為にも、私達は情報公表を自己評価で行なう道を選択しています。(Y・O)

些細な事から/ナイス・キッズ

ナイス・デイのじいちゃん、ばあちゃん達が帰った後、『卓球やるー!』とラケット片手に準備万端。デイサービスの備品をちよつと拝借し、テーブル卓球開始♪

大人相手には容赦ないY君は、年下のMちゃんには心なしに優しく返球した。そして運動をしていると、何かしら会話が弾む。『この前、お父さんと○○して遊んだよ～』『今度学校で△△するよ～』と嬉しそうに話す。運動や会話の

中の何気ない言葉や表情から子ども達の気持ちの変化や成長が垣間見える。それがとっても幸せな気持ちにさせてくれる♪

ピンポン玉は見逃して空振りしても、子ども達からのサインは見逃さないように・・・と思っているけど、見逃すこともたくさんあるだろうと思う。利用者さん、スタッフ、家族皆で、子ども達を



～ 介護プロフェッショナルキャリア段位制度③ ～

《段位取得者》 1期生&2期性(計4名)
《現在、技術評価中》 3期生(3名)
4期生(3名)

～ 誰かの言葉・子どもの言葉 ～

★大きな壁にぶつかったときに、大切な事はただ一つ。壁の前でちゃんとウロウロすることだ。
★ここ(事業所)は怪しいニオイがしません(笑)
★母ちゃん!赤ちゃん欲しい!
★私の人生。好きなもの食べたい

今年の門松は手作りで♪
さて、どんなものが出来るやら(笑)
お楽しみに・・・by社長



情報公表調査終了/S・O・S

年に1度、介護保険事業者がサービス提供実態を公表するための任意調査制度があります。結果はインターネット上で公表されます。

12月10日(土)、訪問介護・通所介護・小規模多機能型居宅介護事業所の3つの介護保険事業所が調査を受けました。

当然ながら調査内容は各サービス種別によって異なります。

雇用契約書類や自賠責保険加入状況、職員配置、事業所の倫理や方針、介護サービスマニュアルなどの基本調査項目。

そして、日々の介護業務と並行して行っている、研修及びカンファレンスの内容、利用者さんのアセスメントや介護計画書とモニタリングや評価書類。サービス提供の実施状況と合わせて請求明細書の確認。そしてケアマネジャーや包括支援センターとの連携、等々。

あっという間に終了してしまう調査ですが、費用は1事業所20,000円超。

それでも、調査を受けるという意識を毎日の業務の刺激とすることで、“初心に戻るきっかけ”になります。今年度の受審済証は事務所玄関に掲示。また来年に向けて丁寧な日々を心掛けていきます。(M・T)



同種職???連携/ナイス・ケア

最近、『他の訪問介護事業所が入っているけど、利用曜日や時間帯の変更希望などもあり、今の事業所だけでは対応が難しいので2事業所介入の形を取りたい。調整は可能だろうか?』という問い合わせが多くなった感じがする。

当然、先行で関わっている訪問介護事業所のサービス同行を行います。手順や方法などの他に、ヘルパーがサービス提供している時の雰囲気や空気感みたいなもの。更には気配りのポイントや会話のコツなども感じ取るようにしています。

さて・・・実際に、2事業所介入でサービス提供を開始。

「提供開始時は○○だったけど、今日の様子では△△に変えた方がいいのではないか。』『今の様子なら○○できるのではないか』『最近、食事の好みが変わっているのでは?』など、日常の些細(?)な様子から体調のこと等文字では伝えきれないことが沢山飛び交っています。井戸端会議と思われるかもしれないがこの連携は必要不可欠。その場、その時間の対応をヘルパー個人に委ねられてしまうため、ヘルパー同士の連携は重要。強いていえば介護技術の連携はそんなに難しくはない。世間(法制度?)では軽視されている生活援助の方が大変なのです。

言葉と表情、それに、調理・掃除・買物・話術など全てにおいて技術を要する。2事業所介入を行う訪問先であれば事業所同士の連携機会も欲しいところ。電話や紙面、定期的開催される担当者会議だけでは現場の空気感は連携されない。多種職連携と言うけれど同種職連携も必要だ。利用者さんにとっても私たち事業所にとっても、ケアマネさんにとっても・・・いいことに繋がるはずだから。(M・T)

《年末年始営業時間のお知らせ》

★ナイス・ケア:
12/30～1/2 お休み。
但し、身体介護が必要な場合は要相談にて対応を検討。
★ナイス・デイ:
12/30～1/2 お休み。
★ナイス・ホーム:
24時間365日営業
★愛宕の家:
24時間365日営業
★てのひら:
12/31 9:00～14:00
1/1 お休み
1/2 通常通り9:00～16:00

《編集後記》

気が付くと・・・H28年も残りわずかですね。歳を増すごとに1年が過ぎるのが早いのは、毎日が充実しているからなのかな。

12月27日のお疲れ様会で1年の反省と来年の抱負を皆に告げることで、年を締めくくり、新しい年を迎えたいと思います。

今年も毎月、通信に目を通していただき、ありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願い致します。(Y・O)

SOS通信はホームページへの掲載と合わせ、地域の関係者や事業所、ご家族様へも発送しています。

11月の発送部数 85部